

Probes

コンベックス



HCS-436M
5.0/3.5/2.8MHz

リニア



HLS-575M
10.0/7.5/5.0MHz

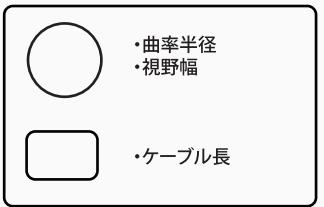
経腔用



HCS-436MSC
5.0/3.5/2.8MHz
※単結晶プローブ



HCS-4710MV
9.0/7.5/5.0MHz



装置の仕様

走査方法	リニア/コンベックス電子走査方式
表示モード	Bモード、B/Bモード、B/Zモード、B/Mモード、Mモード
レンジ 3.5MHz	0-2cm~0-24cm(1cmステップ)
5MHz 以上	0-2cm~0-16cm(1cmステップ)
ビームフォーカス方式	フルデジタル方式
	送信4段フォーカス
	受信ダイナミックフォーカス
定格超音波周波数	2.8~10.0MHz(プローブ周波数に対応)
表示モニタ	12.1型カラー液晶 広視野角(水平:170° 走査:170°)
画像表示	上下反転、左右反転
イメージ調整	Bゲイン、Mゲイン 36~100dB 1dBステップ ダイナミックレンジ 35~95dB 10dBステップ(1dB可変) STC 8段スライドボリューム 音響パワー 20%~100%(10%ステップ) γカーブ 5種類 H-res(画像処理) OFF、Detail1、Detail2、Detail3、Mild、Resolution、Penetration、Clarity、Boundary、Anatomy
M走査速度	5ステップ
ドプラ	CFM(カラーフローマッピング)、PD(パワードドプラ)、PW(パルスドドプラ)
シネメモリ	255フレーム
計測機能	距離、面積、周囲長、体積、股関節角度、ヒストグラム 妊娠周数計算、胎児体重推定、速度、心拍数、LV計測
キャラクター表示	病院名(40字)、患者名(30字)、ID(26字)、年齢、日付、時刻、プローブ名、レンジ、ゲイン、音響パワー、周波数、ダイナミックレンジ、H-res、フォーカス情報、ドプラゲイン、スピードレンジ、MI、TI ×2(キーボードで選択)
プローブコネクタ	約500mm(幅)×1,200mm(高さ)×480mm(奥行)
外形寸法	約20kg
質量	100V~240V AC 50/60Hz
電源	静止画(JPEG) 内部200枚(最大)/外部USBメモリ 静止画(DICOM)外部USBメモリ 動画(AVI) 内部10本(最大)/外部USBメモリ
データ保存	USBメモリポート ×1 外部ビデオ出力 ×1 フットスイッチ入力 ×1 プリンタ制御出力 ×1
外部入出力	リニアプローブ 10.0/7.5/5.0MHz 50mm HLS-575M コンベックスプローブ 5.0/3.5/2.8MHz 60R HCS-436M, HCS-436MSC 経腔用プローブ 9.0/7.5/5.0MHz 10R HCS-4710MV
プローブ	ACアダプタ、電源コード、超音波ゲル、取扱説明書
付属品	

注意事項

- カタログに記載された仕様及び外観は予告なく変更されることがあります。
- このカタログの内容は2025年11月現在のものです。
- 装置を正しく使用する為、必ず「添付文書」及び「取扱説明書」をお読みください。
- 本機は管理医療機器(特定保守管理医療機器)に該当する医療機器です。



HS-2700

12.1型 日本製

薬事認証番号: 301AHBZX00015000
汎用超音波画像診断装置JMDNコード: 40761000



本物電子株式会社®

本社 〒441-3193 愛知県豊橋市大岩町小山塚20
TEL (0532)41-2511(代) FAX (0532)41-2093
メディカル事業部 〒441-3193 愛知県豊橋市大岩町小山塚20
TEL (0532)41-2625(直) FAX (0532)41-4441
URL www.honda-el.co.jp

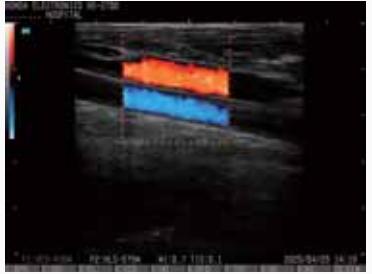
HS-2700

超音波診断装置には、医師にも患者にも信頼される画像性能と同時にユーザビリティも求められます。医療現場の要求を実現させたHS-2700で、鮮明な画像とスムーズな操作性を実感してください。



ドプラ機能

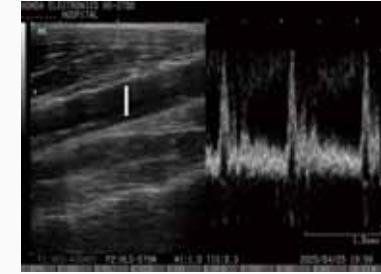
CFM(カラーフローマッピング), PD(パワードプラ), PW(パルスドプラ)3種類のドプラ機能が搭載されております。PWモードではドプラ音を確認することができます。



CFM(カラーフローマッピング)



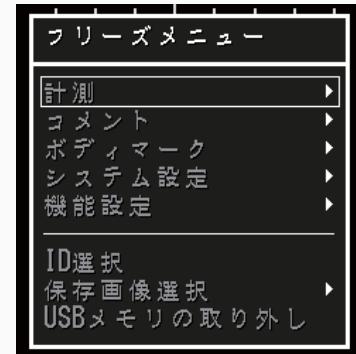
PD(パワードプラ)



PW(パルスドプラ)

日本語メニュー表示

メニューは日本語表示のため、ストレス無く機械操作ができます。



H-res ~本多独自の画像処理技術~

先進の画像処理技術を搭載。観察の目的に最適な設定を簡単な操作で実現します。浅部・深部の描写に適した設定を選択できます。

スムーズな電源起動

起動時間が短く、(約30秒※1)迅速な診察開始をサポートします。

※1 ご購入時の起動時間であり、内部メモリに保存されたデータ量により、異なる場合があります。

ダイレクトボタン



キーボードに割り当てられたダイレクトボタンにより、使用頻度の高い機能をワンタッチで呼び出し可能。操作時間を短縮し、診察の効率化をサポートします。

本多電子株式会社について

本多電子株式会社は1956年の創業以来、超音波技術の先駆者として様々な技術開発や製品を生み出してきました。1980年より超音波診断装置の開発を開始。長年のノウハウが蓄積された製品は、様々な国で認証を受け、販売されています。



※プリンタは標準構成品に含まれません。